

令和3年6月15日

只見町議会議長 大塚 純一郎様

総務厚生常任委員会  
委員長 山岸 国夫

### 総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査事項

- (1) 朝日診療所の運営に関する調査
- (2) 人口減少対策に関する調査
- (3) 事務の適正管理と職員の健康管理に関する調査
- (4) 新たな自主財源確保に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 3月19日、4月23日、5月31日
- (4) 出席委員 山岸国夫委員長、酒井右一副委員長、三瓶良一委員、齋藤邦夫委員、中野大徳委員、大塚純一郎委員

#### 3. 調査結果及び意見

誘致企業の撤退に伴う諸課題、及び新型コロナウイルスワクチン接種を含む新型コロナウイルス感染症対策、少子高齢化や自主財源対策等調査した。特に急激な人口減少や町税及び交付税の減少は、健全な地域社会の基盤を脅かし、「本町の将来のあるべき姿」に容易ならざる大きな影を落とし始めている。

町振興計画に掲げた効率的な事務・事業を行うため、職員定数の適正な管理と職員研修、及び抜本的な行政改革の必要性がこれまで以上に望まれる。今後、本町を取り巻く状況が激変することは目に見えている。

基金等を有効に活用するほか、新たな財源を求めるため、あらゆる可能性を探るべきである。執行当局はこれらを念頭に置き、課題に対して不断の努力を惜しまず、積極・果敢に自らの使命を果たすことを望む。

以上